

第九中学校の授業力について（6月授業観察のまとめ）

足立区立第九中学校長 長塚 琢磨

1 学習指導要領の改訂の主旨等

[平成 10~11 年改訂]

基礎・基本を確実に身に付けさせ、自ら学び考えるなど「生きる力」の育成
(教育内容の厳選、「総合的な学習の時間」の新設等)

[平成 20 年改訂]

「生きる力」という理念を共有し、その育成のための具体的な手立ての確立

①基礎的・基本的な知識・技能の習得、②思考力・判断力・表現力等の育成、③知識や技能を習得し活用する学習活動のための授業時数の確保、④学習意欲の向上や学習習慣の確立、⑤豊かな心健やかな体の育成のための指導の充実 等

2 授業観察から見える授業力の例

指導技術

教材開発・解釈等

- 目標や感性像のイメージ化
- 授業のねらいや流れのカード
- 自ら考えた身近な手作りの教材
- 写真やピクチャーカードの活用
- 学習カードや評価カードの工夫
- ポートフォリオを意識したファイル
- 生活との関連や具体的事象から説明
- ゲームや発表会を運営する力の育成

- 大きな声で明確かつ簡潔な説明と、教師を見て静かに聞く指導の徹底
- ◇で○点以上 (□を○回以上) 等の具体的な目標の設置
- 個に応じた指導の充実 (意欲の喚起、思考を深める助言、技術指導など)
- 机間指導を活用した生徒の学習活動の活性化と習熟度等の把握
- 発問の工夫と、発言しやすい雰囲気づくりの工夫
- 板書等の工夫 (ねらいと流れの明確化、授業終了後に内容が確認できる工夫、色の効果的な使い方、ポイントの明記、I C T の活用など)
- ペアやグループによる対話的な学びの推進
- 見本の生徒を活用した指導の工夫
- 部分的な指導と総合的な指導、スマールステップの指導
- 考えさせ、意見をもたせ、発表させて深める学習
- ノート指導の徹底と授業のまとめの工夫

指導・評価計画等

- 単元における学習の流れと指導内容、評価内容や方法の明示
- 生徒の意欲、知識・技能、思考力・判断力・表現力など多面的な評価
- 知識・技能の習得とそれらを活用する学習活動のバランスの工夫
- カードの活用による自己評価
- 生徒同士の学び合いと相互評価
- 環境に応じた学習活動の工夫

統率力等

- 授業開始前から自ら学ぶ雰囲気づくり
- 授業開始と終了の挨拶等の徹底
- 机の上の整理の徹底
- 説明等を聞く態度の徹底
(教師を見る、作業等を止めて集中する等)
- しっかりととした声で明確かつ簡潔な指導
- 思いやりの心の育成
- 自信をもたせる指導の徹底
- 板書を写すルールの確認 (終わったら鉛筆を置くなど)
- 発表や発言がしやすい環境づくり
- 安全管理の徹底

同僚の良さを参考にした授業力向上の方向性

熱意・使命感等

- 学びの大切さや楽しさから学習意欲をもたせる指導
- 形成的な評価などの自信をもたせる指導
- 笑顔あふれる話し方など明るく前向きな指導
- 共感的な指導と創造性あふれる学び
- 健康や安全に配慮した環境づくり
- 専門性の向上と日頃からの情報収集
- 授業前の十分な教材研究

生徒理解

- 生徒の関心や意欲の状況把握
- 生徒の状況や能力等を把握
(説明の言葉や板書を写すスピードなど)
- 発達の段階等の個人差に配慮した学習
- 生徒一人一人への言葉かけ
- 生徒の発言等に対する共感的な受け止め
- 家庭学習の推進 (学習の生活化、生活の学習化を含む)
- 保護者や地域の理解と連携した指導